



## 「グリーンアジア国際セミナー」の開催について ーアジアから世界へ、経済成長とグリーン化の両立を発信ー

### 概要

九州大学では、今年度、文部科学省「博士課程教育リーディングプログラム」に採択された「グリーンアジア国際戦略プログラム」を実施する責任組織として「グリーンアジア国際リーダー教育センター」を平成24年12月1日に設置しました。平成25年1月25日(金)には、本教育プログラムのキックオフイベントとして「グリーンアジア国際セミナー」を開催し、アジア圏から世界に向けた環境・エネルギーイノベーションの発信を開始します。

### 背景

「博士課程教育リーディングプログラム」は、優秀な学生を俯瞰力と独創力を備え広く産学官にわたりグローバルに活躍するリーダーへと導くため、国内外の第一級の教員・学生を結集し、産・官・学の参画を得つつ、専門分野の域を超えて博士前期・後期一貫した世界に通用する質の保証された学位プログラムを構築・展開する大学院教育の抜本的改革を支援し、最高学府に相応しい大学院の形成を推進するものです。

本年度、九州大学では2つのプログラムが採択され、「グリーンアジア国際戦略プログラム」は11月から本格的な活動を開始しています。

### 内容

大学院総合理工学府を中心とする「グリーンアジア国際戦略プログラム」を実施する責任組織として「九州大学グリーンアジア国際リーダー教育センター」を平成24年12月1日に設置し、博士前期・後期一貫の本教育プログラムの第一期生のリーダー教育を開始しました。

この度、本プログラム主催の最初の公開行事として、平成25年1月25日(金)午前10時から、「グリーンアジア国際セミナー」をJR九州ホール(JR博多駅 JR博多シティ9階)にて開催します(別紙参照)。

### 効果

本教育プログラムは、グリーン化と経済成長を両立したアジア(グリーンアジア)の実現に資する理工系リーダーの養成を目的としています。世界の国々が、化石資源大量消費に由来する環境・資源制約を回避しつつ持続的な経済発展を遂げるためには、各国の資源消費量低減と国内総生産増大との両立という、人類が実現したことのない成長戦略が求められます。貧富差の拡大、グローバル化が持つ負の側面の顕在化、アジア諸国のエネルギー消費の急増と化石資源の価格高騰等々の中で、我が国が貢献すべきは、欧米主導型と一線を画したグローバルモデルの提示によるグリーンアジアの実現にあります。そのための人材育成と、環境・エネルギーイノベーションの発信を開始します。

### 今後の展開

本学は、今回採択された各プログラムの実施を通じ、大学院教育の抜本的改革を進め、世界に通用する質の保証された学位プログラムの構築・展開を先導する役割を果たしていきます。

また、グリーンアジア国際セミナーは毎年開催する予定です。今後、第二期生、三期生・・・が加わり、企業経験、海外経験を積んだ学生がセミナー企画に参画して進化し、グリーンアジア産業論を世界に向けて発信し続けます。第一期生の修了時(平成29年3月)には、最高学府に相応しい大学院の形が整うとともに、グリーンアジアを牽引するリーダーが社会で本格的に活躍を始めることとなります。

#### 【お問い合わせ】

プログラムコーディネーター  
大学院総合理工学府 教授 原田 明  
電話：092-583-7552  
FAX：092-583-7557  
Mail：harata@mm.kyushu-u.ac.jp

「グリーンアジア国際戦略プログラム」  
**グリーンアジア国際セミナー**  
ーアジアから世界へ、経済成長とグリーン化の両立を発信ー

【日 時】

平成 25 年 1 月 25 日(金) 午前 10 時～午後 6 時 (午前 9 時 30 分受付開始)

【場 所】

JR 九州ホール (JR 博多駅 JR 博多シティ 9 階)

【プログラム】

○午前の部：

公開講演会「グリーンなアジアを創造する (仮題)」(午前 10 時～12 時)

1. 「再生可能エネルギーは日本を救えるか? (仮題)」  
田中 俊六 (東海大学名誉教授/元 東海大学学長)
2. 「東南アジアにおける現代美術の拡がりー環境や社会問題を背景としてー (仮題)」  
後小路 雅弘 (九州大学大学院人文科学研究院 教授)

○午後の部：

「グリーンアジア国際戦略プログラム」キックオフ会議 (午後 1 時～6 時)

1. 開会の辞・来賓挨拶
2. グリーンアジア国際戦略プログラムとは何か?  
原田 明 (プログラムコーディネーター/九州大学大学院総合理工学府 副学府長)  
林 潤一郎 (プログラム副コーディネーター/九州大学大学院総合理工学府 教授)
3. グリーンアジア国際戦略がめざすもの  
～アジアからの来賓スピーチ「大学紹介と日本との連携への期待」～
4. 先端研究と大学院教育との現場から  
～研究室からの研究紹介、産学連携研究と人材育成、アジアでの連携研究など～
5. 閉会挨拶
6. 軽食による懇親会 (午後 5 時～6 時)

【お問い合わせ先】

九州大学グリーンアジア国際リーダー教育センター事務局

〒816-8580 春日市春日公園 6-1

TEL : 092-583-7825

FAX : 092-583-7823

E-mail : green.asia.office@gmail.com